

市長杯 明石オープンテニス

竹元選手(相生学院 高1年) 優勝

テニスの「明石市長杯 明石オープントーナメント2011」(神戸新聞社など後援)の決勝が25日、明石公園テニスコートであり、竹元佑亮選手(相生学院高1年)が、斉藤貴史選手(同2年)を2-1(7-6、3-6、7-6)で破り優勝した。

61人が男子シングルスにエントリーし、21日から熱戦を繰り広げていた。15歳ながら、ランキン

した。

日本テニス協会公認の同杯は2009年に初開催され、今回で3回目。関西を中心にプロや学生ら

グ上位選手を次々と破って優勝した竹元選手は「普段通りの攻めのテニ



強烈なストロークを打ち込む竹元佑亮選手
明石公園テニスコート

スで、フォア中心に打ち込んだ。ボレーがよく決まったのが良かったと話していた。(森本尚樹)